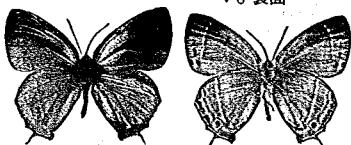


▼♂表面

▼♂裏面

オオミドリシジミ
(シジミチョウ科)

学名 Favonius orientalis Murray

私が秋葉山を散策する道沿いに、かつて大
量小灰が多産する場所がありました。

6月の中旬頃から姿を見始め、木陰のかん木では、交尾をしている姿を見ることがありました。この蝶は午前8時頃から午前中いっぱい活動します。昼過ぎに散策から帰る途中、同じ場所を通っても、一頭も姿が見えないことが最初は不思議でなりませんでした。

後でわかったことですが、日本に7種類いるオオミドリシジミの仲間は、その種類ごとに雄の活動時間帯がほぼ決まっていて、その時間差によって、同じ季節の同じ場所での住み分けを可能にしているようです。

秋葉山の蝶(41)で紹介した緑小灰と同じくらいの大さなのに大とつく蝶ですが、今では多産した場所も荒れはて、散策の折に偶然出会うくらいになりました。

(佐藤良幸 本町4)

新津市の人口

男 31,484 (+ 23)	2月28日現在
女 33,831 (+ 21)	
計 65,315 (+ 44)	() 内は前月比
世帯数 17,828 (+ 6)	
2月中の動き	
出生 43 死亡 43	転入 119
転出 75 結婚 14	離婚 2

リレー隨想



それは二年前の早春のこと。日陰の林床には、つい先頃まで残雪がとどまっていたらうと思われる落葉の中を歩いた。ここは新津・五泉・小須戸との境で、秋葉護摩堂丘陵の一角に位置する菩提寺山(標高四百八〇メートル)である。古くは山岳修験の一峰として信仰の場となつており、昔は法華寺といつた寺があつたと伝えられている。

約三百八十年前、上杉謙民一揆の騒乱にも関係し、追撃友人のK氏夫婦には、数年前から近郊の低山から一、二泊程度の山歩きを誘つてもらつてゐる。そのK氏が山歩きにとつて一番大切な足を痛め、治療することになつたのだ。

そこでまだ寒さは残つてゐるもの、少し足を伸ばして、また一日をゆっくりトレーニングのつもりで歩いてみようと思いつつ、みんなでK氏の脚に気付いた。

緑のころには、鎌倉と茂っただらう雑木林は、一見変化に枝間を通して遠くを見る、そこにはまだ寒さは残つてゐるもの、少し足を伸ばして、また一日をゆっくりトレーニングのつもりで歩いてみようと思いつつ、みんなでK氏の脚に気付いた。

木漏れ日を浴びた雑木林の枝間を通して遠くを見る、そこにはまだ寒さは残つてゐるもの、少し足を伸ばして、また一日をゆっくりトレーニングのつもりで歩いてみようと思いつつ、みんなでK氏の脚に気付いた。

木の下では雪解けをじつと待つて土を押しのけよう、倒れ木や枯れた立ち木をみながら

そんなことを考えさせられた菩提寺山の一日だった(この原稿を書き終えた三月二日の新聞に、菩提寺山の開発計画が報道されていた)。

このバトンを山谷町一の筆者、沼孝男さんにリレーします。

障害者・高齢者住宅 増改築資金貸付け

障害者住宅市内に居住する障害者(身体障害者手帳1~4級療育手帳Aの所持者)または同居する者

高齢者住宅市内に居住する60歳以上の高齢者と同居する者

どちらも住宅整備を真正に必要とし、自力で整備を行うことが困難な者に限ります。

貸付限度額: 1件当たり20万円

償還期間: 10年以内

申込み・問い合わせ: 市社会福祉事務所

会員登録料: 10年以内

会員